

2022年10月14日

中国共産党第20回全国代表大会の影響について

9月8日に「中国共産党第20回全国代表大会の影響について」と題する中国環境情報をメール配信していますが、10月16日に北京市で開催される第20回全国代表大会について最新の情報を入手しましたので、まとめてご報告いたします。



北京に到着した党大会の代表団

1. コロナの影響

中国では国慶節の大型連休の影響もあり新型コロナウイルスの感染が拡大していて、10日にはおよそ50日ぶりに全国の感染者が2000人を超えました。

第20回共産党大会開幕を16日に控え、感染者が出ていない地域でも外出禁止措置が取られるなど対策は厳しさを増しています。党大会会場の北京から数百キロ離れた山西省永濟市は、感染が確認されていないにも関わらず事実上の都市封鎖（ロックダウン）を発動しました。上海市や江蘇省蘇州市では9日までに大規模なPCR検査を始めています。

2. 工場の稼働への影響

本日、弊社提携の数社の工場から、「当局の指示があり、今日から第20回大会が終わるまでの間、生産を一時停止する」との連絡がありました。具体的にいつまで停止せよとの完了時期については明確に指示されていないとのことですが、例年通りなら一週間の生産停止が見込まれます。従って、工場の生産再開時期は、会議が開催される10/16から1週間後の10/24頃と推測されます。

弊社に連絡のありました、生産を一時停止する工場に発注している製品につきまして影響を及ぼす案件がありましたら、個別に担当者からご報告させていただきます。

3. 空港の輸送への影響

各空港の輸送状況について下記の通りご報告いたします。

北京空港：大会期間中、国連危険物輸送勧告における危険物の分類において、1. 火薬類、6. 毒物のクラスに分類される危険品の輸送は受け付けておりません。

上海空港：大会期間中、国連危険物輸送勧告における危険物の分類において、1. 火薬類、7. 放射性物質のクラスに分類される危険品の輸送は受け付けておりません。

なお、弊社が出荷を予定している製品のうち、影響を受けるおそれのある案件について調査したところ、上記いずれに該当する案件もありませんでした。

引き続き、関連情報を収集し、新しい情報を入手次第、ご報告いたしますので、よろしく願いいたします。

以上